

様式1（介護ロボット等モニター調査事業 資金交付申請書）

平成 27 年 12 月 2 日

公益財団法人テクノエイド協会 殿

（申請者）

〒358-8555

住所 埼玉県入間市上藤沢480番地

事業者名 株式会社安川電機

担当者所属 技術開発本部

ロボティクスヒューマンアシスト事業推進室

HA事業推進第2チーム

担当者名 宮松 利行

電話番号 04-2962-5823

電子メールアドレス Toshiyuki.Miyamatsu@yaskawa.co.jp

介護ロボット等モニター調査事業 資金交付申請書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援事業の一環として行う「介護ロボット等モニター調査事業」について、下記の書類を添付して申請します。

記

1. 介護ロボット等モニター調査計画書（別紙）

2. 会社概要（任意様式）

（本書類の取り扱い等について）

- ご提出いただく「モニター調査計画書（別紙）」は、介護施設等とのマッチングのために公開いたします。公開可能な範囲において、できる限り記載してください。
- 「モニター調査計画書（別紙）」は、介護施設等とのマッチングに際して、インターネット等を通じて登録協力施設等へ情報提供します。
- 依頼する案件について、モニター調査に協力いただける介護施設又は団体等が現れない場合には、実施できない場合もあることを予めご承知置きください。

(別紙)

平成 27 年 12 月 2 日

介護ロボット等モニター調査計画書

1. 申請者の概要

事業者名	株式会社安川電機	
担当者名	宮松 利行	
担当者連絡先	住所	〒358-8555
	電話	04-2962-5823
	電子メールアドレス	Toshiyuki.Miyamatsu@yaskawa.co.jp
主たる業務	医療、介護・福祉機器マーケティング、プロモーション	
主要な製品	産業用モータ、産業用ロボット、下肢リハビリ装置など	
希望する施設等の種類・職種等	愛知医科大学病院 リハビリテーション科	
希望するエリア	特になし	
その他	経済産業省 ロボット介護機器開発・導入促進事業 基準策定・評価事業者事務局 より施設を紹介していただいております。	

2. 申請機器の概要

機器の名称(仮称)	屋内移動アシスト装置(仮称)
機器の概要 (写真添付)	<p>1. 主な対象者</p> <ul style="list-style-type: none">・ 臥位から端座位までの姿勢変更は自立または一部介助で可能な人・ 自身での起立・歩行が困難な心肺機能・下肢筋力が衰えた人・ 歩行器による身の回りの移動は危険が多くなっており、「歩行バランス能力が低い」または「立ち上がり一部介助が必要」な人 <p>2. 目的</p> <p>ベッドとトイレの往復など、屋内での移動および立ち座り動作を支援する。</p>

	<p>3. 写真</p>  <p>4. 使用方法</p> <p>電動で昇降するテーブル部に掴まることで、身体的負担を軽減して立ち上がり、座り込みができる。</p> <p>駆動輪により最少回転半径でコンパクトな旋回動作が可能。</p>
<p>現在の開発状況と課題</p>	<p>機器に関するリスクアセスメント（安全性の評価と確保対策）</p> <p>リスクアセスメント実施済み。</p> <p>※添付資料：安川電機_リスクアセスメントシート_移動（屋内）参照</p> <p>現在の開発に関する課題</p> <p>装備した機能の必要性和有効性を実際に使用される現場、利用者の観点から評価する必要がある。</p>

3. モニター調査の内容（お願いしたい内容をできるだけ具体的に記載してください。）

医師やスタッフ、利用者実際に試用していただき、各機能（特に立ち上がりアシスト機能、座り込みアシスト機能）について評価していただきたい。

※添付資料：移動アシスト装置_実証事前検証項目、屋内移動アシスト装置アンケート参照

（注）必要に応じて記載欄を増やしてください。

会社紹介

2015年1月5日現在

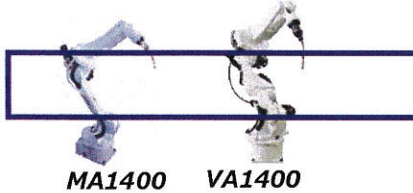


- 商号：株式会社 安川電機
YASKAWA Electric Corporation
- 創立：1915年（大正4年）7月16日 ※今年100周年
- 本社所在地：福岡県北九州市八幡西区黒崎城石2番1号
URL <http://www.yaskawa.co.jp/>
- 資本金：230億62百万円
- 従業員数：連結14,579名
- 売上高：連結 3,635億70百万円
- 主な事業：
- モーションコントロール
(ACサーボモータおよびコントローラ、インバータ)
 - ロボット
 - システムエンジニアリング
 - 情報

産業用ロボットの紹介

産業用ロボット (自動車関連及び一般産業市場)

アーク溶接



MA1400 VA1400

スポット溶接



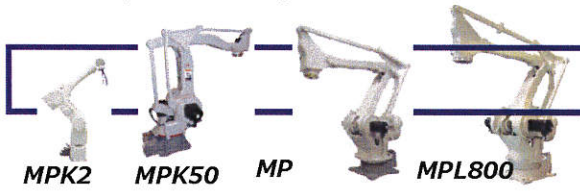
VS50 MS80 ES165D ES200D

塗装



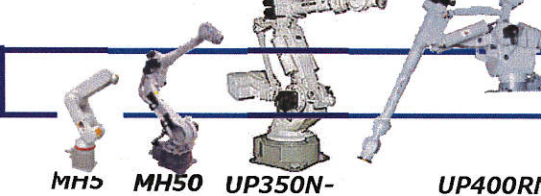
PX800 EPX2700 EPX2800R

ピッキング, パッキング, パレタイジング



MPK2 MPK50 MP MPL800

ハンドリング



MH5 MH50 UP350N- UP400RN



溶接セル/システム



車体製造メインライン

クリーンロボット (半導体・ガラス基板搬送)

SEMISTAR-M
シリーズ
(半導体ウェハ搬送)



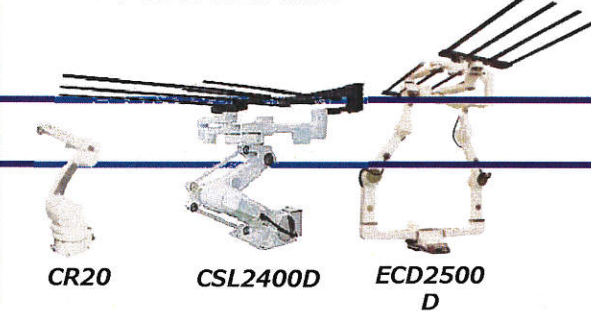
M124

SEMISTAR-V
シリーズ
(パネル用大形真空)



V75D

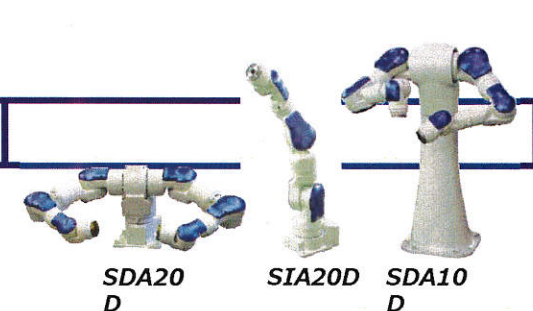
F P D、太陽電池基板搬送



CR20 CSL2400D ECD2500D

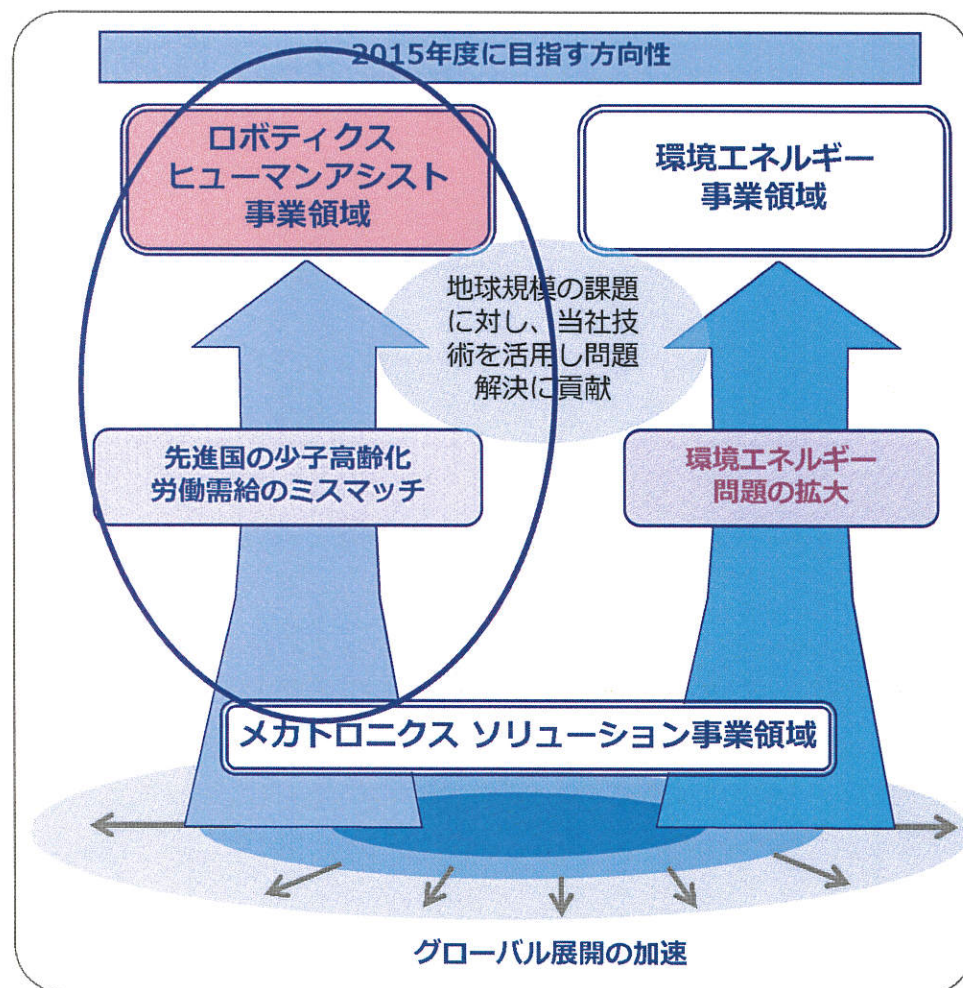
新世代ロボット (組立・物流市場)

搬送・組立



SDA20D SIA20D SDA10D

2015年ビジョンとロボティクスヒューマンアシスト事業領域



当社が創立100周年を迎えた今年2015年、「台頭する地球規模の課題に対し、当社のコア技術を活かして問題解決に取り組む」ことをビジョンとして掲げている。

「ロボティクス ヒューマンアシスト」をコア領域とし、産業用ロボットを中核としながら、より人に近い分野で人と共存するロボット市場を創造する。

「環境エネルギー」事業領域では、グリーンエネルギー分野（再生可能エネルギー＋省エネルギー）に注力し、もう一つの柱に成長させる。

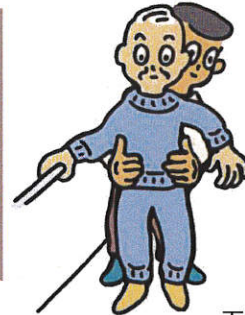
「メカトロニクス ソリューション」事業領域では、グローバル展開の加速と付加価値の向上で 収益を拡大。

人と共存するロボットを目指す

優先は「医療・福祉・健康領域」

これまでの経験を踏まえつつ、人に優しく、真に役立つロボットの開発に取り組めます

これまでの取組



下肢機能回復支援システム(2003開発)

食事搬送ロボット(1998開発)

リハビリ、福祉、健康の多様なシーン、現場において、ロボットと人との新しいつながりを求めます

様々なシーン

